

内なる影と向かい合う

ユングの世界：元型

永田 円了

元型とは

- もう一人の自分、影なる自分
- 理性や理屈を超えた情動のエネルギー
- 無意識層にある無数のイメージや心象風景

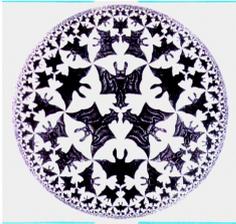
元型のおかげで

- 自分のことをもっとよく知ることができる
- 自分の中心に向かって、より接近することができる
- 本当の自分に出会うことができる



四つの元型

犠牲者 売春婦（夫） 潰しや 子ども



元型のもつ影の特性：無意識の状態ではこの影の凄まじいエネルギーにのみこまれる。

元型のもつ光の特性：意識をすることで影を認識し、影のエネルギーを光のエネルギーに変えたときに、人は生きはじめる

元型：子ども + 犠牲者 = 殺人
元型：潰しや + 売春婦（夫） = 自殺

